

岡本喜八 監督作品

六助屋大助

すけだちや すけろく



面白くって
やめらんねえ

辛二

誰に頼まれたわけじゃない
勝手気ままに助太刀殿業
今度ばかりは故あって
命かけての仇討ち御免!

監督・脚本：岡本喜八 主演：真田広之
鈴木京香 村田雄浩 鶴見辰吾 風間トオル 本田博太郎 友居達彦 山本奈々(新人) 岸部一徳 岸田今日子 小林桂樹 仲代達矢
監製：生田大作 脚本：中村雅哉 監修：西岡善信 岡本みね子 協理：森知貴秀 監製：豊忠雄 宮内正喜 監製：石丸省一郎 西村維樹 藤倉博 監製：能村庸一 福島聡司 浅田恵介
監製：加藤雄大 監修：西岡善信 監製：中岡源雄 監製：横野一氏 監製：神保小四郎 監製：川島章正 監製：武内孝吉 監製：山下洋輔 監製：林英哲 監製：山藤章二
監製：喜八プロダクション・映像京都 監製：日活・フジテレビジョン 監製：東宝

THE MAN'S BACK!!!

映画監督・岡本喜八。
映画演出作品39本。脚本担当作品27本。
いかなるジャンルの作品でもインパクトある構図、
スピーディーな展開、高揚感を生むカッティングで
痛快な面白さを紡ぎ出す職人。
監督歴43年。現在77歳。

待望久しい最新作は、粋で小気味良い、人情味あふれる会心の痛快活劇です。主演は、真田広之。共演に鈴木京香、村田雄浩。さらに、仲代達矢、小林桂樹、岸田今日子、岸部一徳、ほか多士済済の芸達者たちが勢揃い。頼まれもしないのに他人の助太刀を買って出る助六が、そうとは知らずに、まだ見ぬ父の仇討ちに巻き込まれていく一大事を、笑いあり、涙ありで描きます。音楽には、「ジャズ大名」以来の山下洋輔があたり、国際的な和太鼓奏者・林 英哲と共演。テンポ良い軽妙洒脱な楽曲で物語をより一層盛り上げます。

生来、無所属。しゃしゃり出て、御免。

あらすじ

江戸へ向かって故郷・上州を飛び出した助六(真田広之)は、ある日ひょんなことから仇討ちに巻き込まれ、とっさに助太刀をやってしまった。ところが、これが病みつき。以来、その快感が忘れられず、仇討ちがあると聞けば、頼まれもしないのに助太刀を買って出た。

七年ぶりの里帰り。お袋は助六が五才の時に死んだ。父親の顔は知らない。生れる前の助六と母を捨ててどこかへ行ってしまった。いまとなっては、会いたいとも思わない。お袋の墓に行ってみると一輪の菊が供えられていた。助六母子には親類縁者はいないはずだが……

幼なじみの太郎(村田雄浩)が、もうすぐここで仇討ちがあると教えてくれた。元八州廻りの役人・片倉梅太郎(仲代達矢)という侍が仇だそうだ。「じゃ、要るだろ、助太刀?」と助六。「要らねえ」と返す太郎。

助太刀の出番ないと知り、昔馴染みの棺桶屋に向かった助六は、そこで片倉に出会う。すでに戒名ももらい、泰然自若とした佇まい。どう見ても、この侍、敵面には見えない。

やがて、この仇討ちの検分役、関八州取締出役・榊原織部(岸部一徳)が到着した。いよいよ仇討ちが始まる。片倉はゆっくりと腰を上げ、自分が入る予定の棺桶に、そっと一輪の菊を投げ入れた。そう、この侍、実は助六の父親だった。

助太刀転じて仇討ち。 助六、一世一代の大一番お見せします!!

登場人物

助太刀屋助六(助太刀稼業を気取るヤクザ者)……真田 広之
お仙(助六の幼なじみで太郎の妹)……………鈴木 京香
太郎(助六の幼なじみで宿場の小役人)……………村田 雄浩

脇屋新九郎(片倉に兄を斬られた仇討ち)……………鶴見 辰吾
妻木涌之助(片倉に兄を斬られた仇討ち)……………風間トオル
堀田某(助太刀に雇われた浪人)……………本田博太郎
倉田某(助太刀に雇われた浪人)……………友居 達彦
タケノ(棺桶屋の爺さんの孫娘)……………山本 奈々
榊原織部(関八州取締出役)……………岸部 一徳
オトメ(宿場のヤリ手ばあさん)……………岸田今日子
棺桶屋(助六の父を昔から知る爺さん)……………小林 桂樹

片倉梅太郎(仇討ちに遭う、助六の実の父)……………仲代 達矢

